

市長さんへの質問事項

住民の意見の反映について

1. 地方自治・住民自治の観点から、もっと積極的に住民の意見を防潮堤計画（特に高さについて）に反映させる必要があると思いますがどう考えていらっしゃいますか？
2. 住民の合意にもっと市は積極的に関与すべしとの声がありますが、どう考えていますか？市として、どこでどの様に合意形成を図ろうとしていますか？
3. 何を持って合意と判断したら良いと思われませんか？
4. 防潮堤計画における市の役割・権限はどのようなものと考えますか？
5. これまで市として国や県とどのような対話をされて来ましたか？また、これからどのような対話をしていくのか？
6. 市として高さについて県に提案することは、出来ないのでしょうか？場所によっては、湾口防波堤などを用いて港の防潮堤の高さを変えるなど複数の選択肢を提案させるべきではないのでしょうか？

守るべきものについて

7. 防潮堤は何を守るために建設することになりますか？
防潮堤の海側にあつて良いものについて、結局どう考えますか？
8. 市長さんの思う防潮堤のデメリットとは、どの様に認識されていますか？
9. 多様な地域の状況に対して防潮堤のあり方も多様なはずだと思いますが、どう考えますか？
10. 海岸法の条項に、景観・利便性についての記載がありますが、これについてどう思われますか？

- 1 1. 防潮堤によって景観が変わる、景観や環境を売りにしてきた観光は成り立たないのではないか、という心配の声が上がっていますが、今後の観光についてどのように考えていますか？
景観や自然は自分たちの命同等の当地の財産ではないでしょうか？観光客が減った場合、何らかの補償をするなど、誰が責任を持つのですか？
- 1 2. 防潮堤が計画通りの高さで建設された場合の市域の全体像が見えにくいと思います。市として市民に見える形をとることは出来ないでしょうか？

市域の防災整備計画について

- 1 3. 総合的な津波防災対策について防災施設・まちづくり・防災体制の充実を三本柱で考えられていますが、基本的な考え方は出ているものの具体的な計画はいつ・どのような形で示されますか？
- 1 4. 市としての防潮堤に関しての今後スケジュールはどうなりますか？
※港の修復の予定もこれに合わせ教えて欲しい。全く市民には見えない。
- 1 5. 防潮堤を一気に作ると、人手不足、資材の高騰などにより更に生活基盤や産業の復旧が遅れるのではないのでしょうか？対策は考えているのでしょうか？
- 1 6. コンクリートの耐用年数、メンテナンスの費用、老朽化した場合の再建の予算など、不透明な部分が多いと感じますが、将来に対して取り返しのつかない負の遺産を残すことになるのではないのでしょうか？
- 1 7. 水門の作り方、雨水側溝からの逆流対策などの問題が解決されないまま建設を決定して本当に安全なのでしょうか？
- 1 8. 市長が考える「海と生きる」とはどのようなものになりますか？